アフターケア通院費

目的	アフターケアを受けている方の経済的負担を軽減するために、アフターケアの通院に要する費用を支給します。	
支給対象	自宅または勤務先から、鉄道、バス、自家用車などを利用して片道2キロメートル以上、 ① 同一市町村内にあるアフターケアを受けることができる医療機関へ通院するとき ② 同一市町村内にアフターケアを受けることができる医療機関がないため、または隣接する市町村の医療機関の方が通院しやすいため、隣接する市町村のアフターケアを受けることができる医療機関へ通院するとき ③ 同一市町村にも隣接する市町村内にもアフターケアを受けることができる医療機関がないため、それらの市町村以外の最寄りのアフターケアを受けることができる医療機関へ通院するとき ※ 片道2キロメートル未満であっても、ケガや病気の状態から鉄道、バス、自家用車などを利用しなければ通院することができない場合は支給の対象となります。 ③ 交通機関の利用距離 ② 隣接する市町村 ① 同一市町村 ③ 図内	
申請先	所属事業場を管轄する都道府県労働局長	
提出書類	・アフターケア通院費支給申請書 ・領収書などの通院費の額を証明する書類* ※鉄道やバスの運賃等、申請書の内容で通院費が算定できる場合は必要ありません。 申請書は都道府県労働局、労働基準監督署にあります。 厚生労働省ウェブサイトからもダウンロードできます。 ■厚生労働省ウェブサイト https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/rousaihoken.html トップページ > 政策について > 分野別の政策一覧 > 雇用・労働> 労働基準 > 施策情報 > 労災補償 > 労災保険給付関係請求書等ダウンロード	

記 載 例:鉄道往復 5日分

通院費支給要綱様式第1号

i	鱼院費支給要綱様式第1号		100 M	標準の5アカサ	タナハマヤラワっ濁	占 坐濁占	
_	アフ	アターケア通院		2700X	チニヒミ リン はてな	一文字とし 書いてくだい。	
Ī	暖 票 種 別 317131210	①管轄局 ②	1 未支給	38ェケセ 49オコソ	テネヘメ レ° (例		
		③※受付年月日	4)	※指定医療機関番号		※ 印	
◎ 裏面	®アフターケア王純妥具	9 令和				然印の欄は記入	
の 注 音	⑤アフターケア手帳番号 西暦年 所轄局 傷病番号 振 出番 号 枝番 号 金 騰 機 関 店 舗						
意事項を読							
んで	⑦預金種別 ⑧ 口座番号 (左詰め。ゆうちょ銀行の場合は、記号 (5 桁) は左詰め、番号は右詰めで記入し、空棚には「0」を記入。) 1 1 普通 3 当座 1 2 3 4 5 6 7 0 0 0 0 0 0						
から記載	⑨口座名義人(カタカナ):姓。	と名の間は1文字あけてくださ				職員が	
し	ローウーサーイ						
てください	右の欄及び⑦から⑨の欄は、	_	口座名義人	金融機関名	銀行金庫 △△	ます。)	
0	出た振込を変更する場合のみ記 	d入してください。	労災 太郎		組合	店	
	通院	日 交通手段 通院	日数 1 日の通院に要した		1 日の通院に要し	た金額	
	7平成 0 0 5 1 1 1	数	霞ヶ関 経由 [東京	(1)		
进	9 0 5 1 1	O 5 A A A A A A A A A		間 4 .2 Km	340) 円	
B	7巫成 - - -	鉄道バス	経由	往復・片道	(2)		
7	9分和 9 0 5 1 2	0 3 自家用自動車		J間 . Km	() 円	
1	12 x 4 H	鉄道バス	経由	往復・片道	(3)		
21	9 0 6 0 1	O 7 自家用自動車 ()		周 . Km	() 円	
对	7平成 0 0 6 0 3	(4) [1 H Ø ii	車を利用した場合の金額の算 通院に要した金額」((1)		[面の3をご参照くだる	2 h.º	
	9分和 9 0 6 0 2	0 4			(I) 77 F F	+ 19	
枢	7,77 4 7				+π π ≠ π	40	
	7平成 9合和 9 0 6 0 3		ケア通院費の支給申請額(による通院日数を乗じた金		1 7	0 0	
	上記により、 会和5 年	11月から 令和6年3 月	1までのアフターケア通際:	費の支給を申請しま	d		
	2,1010 0 7	1177 3 10 77		X · X · X · X · X · X · X · X · X · X ·	, ,		
	令和 ○ 年 ○ 月	1 O 1					
			〒 : 住 所	×××東京都千代田	× 区霞が関×-×-×		
			申請者の		EL 00 - 0000-	- 0000	
			氏 名	労災 太郎	3		
	**						
	東京	労 働 局 長 	<u>殿</u> 				
	受 付 印						
			ア フ タ ー ケ ア 実施 医療 機関 の	名 称	○○病院 		
			A WE IS IN THE IN	所任地	代田区丸の内×-×-×		
				TI	ır 00 - 0000 -	. 0000	
	 		j				

通院費支給要綱様式第1号	記載例:自	自家用自動車往		*			
	ターケア通路 ①管轄局	完費支給申	請書	2702703	ハイヤフン ○濁点、半濁点 ヒミ リン は一文字とし て書いてくた さい。 (例)		
37320		1 未支給		49オコソトノ	/ホモヨロー カドハ。		
◎	③※受付年月日	Я	④※指定医	療機関番号			
裏 面 の ⑤アフターケア手帳番号	9 令和			金融機関コード			
注 西展年 所轄局 傷病悉号		番号		金融機関	店舗		
意 事項 愛 吃 読 ⑦預金種別 ⑧ 口座番号 (左詰め。 ゆ	السالسالسالسال	6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	0」を記人。) ①※	郵便局コード			
ん で 1 1 音通 で 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 3 4 5 6 7	00000					
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □							
			ī				
く だ さ 右の欄及び⑦から⑨の欄は、		口座名義	金融機	関名	金庫 △△		
出た振込を変更する場合のみ記		労災 太郎			組合 店		
通 院 ⑩ ** ** ** **	日 交通手段 通 鉄 道	院日数 1日の通り	()	経路・距離 <u>1</u> 往復・片道 (1	<u>日の</u> 通院に要した金額		
通 7平成 9 0 5 1 1	0 5 esmedia 5	5 目 自宅	〇〇病院	問			
院間元明年月	1日の通院に要した距離は 切り上げ等せずに記載して			4 2 Km (往復・片道 (2	185) F		
7平成 9 0 5 1 2	リッエロ 寺でりに配載して (例) 片道2. 1 Kmの場合 片道2. 1 Kmを2倍→往		[180]	画堂に悪した会報 は	1日の海陰に悪した距離に15		
費 ② メートル未満の端数が生じた場合は、端数を切り上げた距離に37円を乗じて下さい。							
12 元号 年 月			メートル: 7円を乗	未満の端数が生じた地			
12 元号 年 月 7平成 9 0 6 0 1	() 鉄 道 ス 目家用自動車 ()	Ħ	メートル: 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3	未満の端数が生じた場 じて下さい。			
12 元号 年 月 7平成 9 0 6 0 1 1 水 7平成	鉄 道 ス 月 8 末 月 1 日 2 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3		メートル: 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3	未満の端数が生じた場 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円= <u>185円</u>	易合は、端数を切り上げた距離		
TP成 9 0 6 0 1 R 7 平成 9 0 6 0 1 R 7 平成 9 0 6 0 2	t	日	メートル: 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3	未満の端数が生じた場 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円= <u>185円</u>	場合は、端数を切り上げた距離 2Km→端数を切り上げて5Km		
12 元号 年 月 7 平成 9 0 6 0 1	(4) 「1日の (4) 「1日の	日	※一トル: 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円))の合計	合は、端数を切り上げた距離		
12 元号 年 月 7 平成 9 0 6 0 1 1	(4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の	日 動車を利用した場合 り通院に要した金額	メートル 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3 の金額の (1) ((1) ~(3)	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円))の合計	場合は、端数を切り上げた距離 2Km→端数を切り上げて5Km 1 8 5		
12 元号 年 月 7平成 9 0 6 0 1	(4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の	日 動車を利用した場合 り通院に要した金額	メートル 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3 の金額の (1) ((1) ~(3)	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円))の合計	合は、端数を切り上げた距離		
12 元号 年 月 7平成 9 0 6 0 1	(4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の	日 動車を利用した場合 力通院に要した金額 一ケア通院費の支持 れによる通院日数・	メートル 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3 の金額の (1) ((1) ~(3) 給申請額((1) ~	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円))の合計	合は、端数を切り上げた距離		
TP域 9 0 6 0 1 TP域 9 0 6 0 1 TP域 9 0 6 0 2 TP域 9 0 6 0 2 TP域 9 0 6 0 3	(4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (5) アフタ それぞ	日 動車を利用した場合 力通院に要した金額 一ケア通院費の支持 れによる通院日数・	メートル 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3 の金額の (1) ((1) ~(3) 給申請額((1) ~	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円))の合計	合は、端数を切り上げた距離		
12 元号 年 月 7 平成 9 0 6 0 1 水 7 平成 9 0 6 0 2 欄 9 0 6 0 3 上記により、 令和5 年	(4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (5) アフタ それぞ	日 動車を利用した場合 力通院に要した金額 一ケア通院費の支持 れによる通院日数・	経由 メートル 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3 の金額の 5Km×3 前 ((1)~ 給申請額((1)~ を乗じた金額の合 ・ケア通院費の支援	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円))の合計 ・(3)に ・計) ・計) ・計)	合は、端数を切り上げた距離		
12 元号 年 月 7 平成 9 0 6 0 1 1 水 7 平成 9 0 6 0 2 欄 7 平成 9 0 6 0 3 上記により、 令和5 年	(4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (5) アフタ それぞ	日 動車を利用した場合 力通院に要した金額 一ケア通院費の支持 れによる通院日数・	Xートル: 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3 (例) 5km×3 (M) 5km×3	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円))の合計 ・(3)に ・計) 給を申請します。 ー ×××× 東京都千代田区	合は、端数を切り上げた距離		
12 元号 年 月 7 平成 9 0 6 0 1 水 7 平成 9 0 6 0 2 欄 9 0 6 0 3 上記により、 令和5 年	(4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (4) 「1日の (5) アフタ それぞ	日 助車を利用した場合 り通院に要した金額 一ケア通院費の支え れによる通院日数 3月までのアフター	Xートル 7円を乗 (例) 方域2. 5Km×3 5Km×3 6 申請額 ((1) ~ (3) 6 申請額 金額の合金を乗じた金額の合金を乗じた金額の合金を乗じた金額の合金を乗びた。	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円))の合計 ・(3)に ・計) 給を申請します。 ー ×××× 東京都千代田区			
12 元号 年 月 7 平成 9 0 6 0 1 水 7 平成 9 0 6 0 2 欄 9 0 6 0 3 上記により、 令和5 年	() () () () () () () (4) 「1日の (4) 「1日の (5) アフタ それぞ	日 助車を利用した場合 り通院に要した金額 一ケア通院費の支え れによる通院日数 3月までのアフター	X-トルス	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4.2 17円=185円))の合計 ・(3)に ・計) 給を申請します。 ー ×××× 東京都千代田区			
(2) 元号 年 月 7 7 平成 9 0 6 0 1 1 水 7 平成 9 0 6 0 2 棚 7 平成 9 0 6 0 3 上記により、 令和5 年 令和 ○ 年 ○ 月	() () () () () () () (4) 「1日の (4) 「1日の (5) アフタ それぞ	日 助車を利用した場合 り通院に要した金額 一ケア通院費の支持 れによる通院日数は 3月までのアフター 申請	X-トルス	未満の端数が生じた地 じて下さい。 1Kmを2倍→往復4.2 17円=185円))の合計 ・(3)に ・計) 給を申請します。 ー ×××× 東京都千代田区			
(2) 元号 年 月 7 平成 9 0 6 0 1 1	() () () () () () () (4) 「1日の (4) 「1日の (5) アフタ それぞ	財車を利用した場合を 対通院に要した金額 一ケア通通院院日数 一ケアよる通過でのアフター 申請:	X-トルア	未満の端数が生じた地で下さい。 1Kmを2倍→往復4. 2 17円=185円)) の合計 (3)に 計) 給を申請します。 - ××× 東京都千代田区 TEL 労災 太郎			
(2) 元号 年 月 7 平成 9 0 6 0 1 1	() () () () () () () (4) 「1日の (4) 「1日の (5) アフタ それぞ	財車を利用した場合を 対通院に要した金額 一ケア通通院院日数 一ケアよる通過でのアフター 申請:	※一トル 7円を乗 (例) 片道2. 5Km×3 の金額の ((1) ~ (3) 給申請額金額の合 ・ケア通院費の支 ・ケア通院費の支 住所 氏名	未満の端数が生じた地で下さい。 1Kmを2倍→往復4.2 17円=185円)) の合計 (3)に計) (6) 計) 給を申請します。 不定します。 方災 太郎 東京都千代 東京都千代			

● 通院費支給要綱様式第1号 自家用 目 鉄道片 近	27ウクスツヌフムユル" で書いてくだ
帳 票 種 別 3 7 3 2 0	2※未支給 38ェケセテネヘメーレ。 (例) 1 未支給 49オコソトノホモヨロー カッハ。
③ ※受付年月日 ② ※受付年月日 9 令和	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
頁	6 7
1 1 普通 3 当座 1 2 3 4 5 6 7	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
⑤ ① 印座名義人 (カタカナ): 姓と名の間は1文字あけてくロ ウ サ イ タ ロ ウ	(例) 往復4. 2Km→端数を切り上げて5Km 5キロ×37円= <u>185円</u>
右の欄及び⑦から⑨の* 切り上げ等せずに記載して下さい (例) 片道2. 1 Km を 2 倍 → 往復4.	より (本)
	1院日数 1 日の通院に要した 通経路・距離 1 日の通院に要した金額 (1)
元号 年 月 日 野大 旦	4 日 自宅 (And Oo病院) (1) (1) (1) (1) (4.2 Km) (185) 円
院 10 元号 年 月 日 鉄 道 7平成 9 0 5 1 2 0 3 自家用自動車	1 月 白宁 (経由)(○(全院) 往後・片道 (2)
	日七
合は、それぞれ別々に記載し 7 パース 日家用自動車 (' 『 東京 』 『霞ヶ関』 2.1 km (170)円
求 7平成 9 0	動車を利用した場合の金額の算定方法については、裏面の3をご参照ください。 の通院に要した金額」((1)~(3))の合計 口の通院に要した金額」欄に記載した金額を合計
欄 ① 元号 年	金額を記載して下さい。
	/ ーケア通院費の支給申請額((1)~(3)に じれによる通院日数を乗じた金額の合計)
上記により、 令和5年11月から 令和6年: 令和 〇 年 〇 月 〇 日	(1)185円×4日=740円 (2)111円×1日=111円 (3)170円×1日=170円 740円+111円+170円=(5)1,021円
	〒 ×× 住所 東京都千代田区霞が関×-×-× 申請者の TEL ○○ - ○○○○ - ○○○○
	申請者の TEL 〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇 - ○○○○ - 〇〇〇 - 〇〇〇 - ○○○○ - ○○○○ - ○○○○ - ○○○○○○
東京 労 働 局	長 殿
受 付 印	アフターケア <u>名 称</u> ○○病院 実施医療機関の
	所在地 東京都千代田区丸の内×-×-× TEL ○○ -○○○○ - ○○○○